

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハビ－高槻教室		
○保護者評価実施期間	2025年 7月 25日		～ 2025年 8月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	61	(回答者数) 55
○従業者評価実施期間	2025年 7月 25日		～ 2025年 7月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 8月 22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画に沿った支援が行われている。	<ul style="list-style-type: none"> 事前に担当職員にお子さまの様子や関わり方等を自発的に聞き取っている。 自分の担当児のことで次回入る職員へ関わり方や取り組んでほしいことを引き継いでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、個別支援計画作成に向けて適切な評価や目標設定を行っていく。 職員間で利用者さまの様子について共有を行っていく。
2	ご利用者さまの満足度が高い。	<ul style="list-style-type: none"> お子さまのコンディションに合わせることを意識している。 支援のフィードバック時に個別支援計画のどの部分を支援のねらいとしたかを伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、フィードバックや家族支援等で保護者さまのニーズを確認しながら進めていく。 職員間で利用者様の様子について共有を行っていく。
3	教室環境が整備されている。	<ul style="list-style-type: none"> 部屋の広さに合わせて集団の人数やペアでの使用、個別支援や面談での使用など使い分けている。 毎朝清掃を行い清潔にしている。玩具の消毒も行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、視覚的な情報を排除して集中しやすい環境整備を行っていく。 定期的に重点的な掃除を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ホームページ・SNSがあることや認知度が低い。	<ul style="list-style-type: none"> 季節の制作やイベント情報等の掲載ができていない。 掲載していても周知が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> コノベル（連絡アプリ）での周知活動を強化していく。
2	保護者会の開催やご兄弟同士の交流の機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> 保護者さまのニーズを拾いきれていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケートを実施し、希望者同士で組み合わせを行い保護者会を実施していく。
3	非常時等の対策についての周知が浸透していない。	<ul style="list-style-type: none"> 年2回の実施では、ご利用者様に「訓練を実施している」ことが伝わりきらない。 周知はしていたが、印象に残らない。 	<ul style="list-style-type: none"> 訓練の実施回数を増やす。 コノベル（連絡アプリ）での周知活動を強化していく。